

(様式2(1))

事業所名 グループホームまんてん加古川

作成日: 2023年 1月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍が続いており、施設内でクラスターが発生したこともあり、必要不可欠な病院受診以外は入居者が外出する機会が得られていない。	施設の立地条件を活かし、気候の良いときには入居者ができるだけ屋外に出て外気を浴びることでストレスが緩和できる。	気候の良いときに敷地内の散歩や外での体操、喫茶など行う。	4ヶ月
2	4	コロナ禍で運営推進会議が引き続き資料送付の形での開催となっている。ご家族様が来所の際に見ていただけるよう玄関に閲覧用の資料を置いているが、十分に浸透していない。入居者様・ご家族様の声を反映できるようにする。	運営推進会議について周知するとともに、事業所に集まる形での会議が再開となったときに出席へつなげることができる。	運営推進会議の資料をご家族様にも送付し、施設の運営状況を知っていただく。運営に関する意見や要望を聞き、検討していく。	6ヶ月
3	35	集中豪雨などの急な水害や停電への対応、交通・通信途絶時の連絡方法など実際に起こった場合の対応マニュアルの見直しと周知が必要である。	マニュアルを見直し、職員一人一人に周知する。	水害時の入居者様の避難訓練の実践を行う。停電への対応、交通・通信途絶時の連絡方法など実際に起こった場合の対応について研修を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。